

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 総務局
 所属： 総務局財産経営課（直通 045-210-2506）
 公会計事業： 土地建物等取得整備費

1 主な事業内容

県行政の推進に必要な用地を取得する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	22,391	18,059	17,232	△19.3%	△4.6%
人件費	3,709	3,938	3,567	6.2%	△9.4%
物件費等 ※	-	-	-	-	-
物件費	-	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 22,391	△ 18,059	△ 17,232	19.3%	4.6%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	59,856	-	-	皆減	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	37,465	△ 18,059	△ 17,232	△148.2%	4.6%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	37,465	△ 18,059	△ 17,232	△148.2%	4.6%
一般財源充当調整額	442,086	615,519	620,055	39.2%	0.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	338,597	338,597	0.0%	固定負債	4,731,357	4,503,696	△4.8%
有形固定資産	338,597	338,597	0.0%	県債	4,729,295	4,501,865	△4.8%
事業用資産	338,597	338,597	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	338,597	338,597	0.0%	退職手当引当金	2,062	1,831	△11.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	709,532	334,019	△52.9%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	709,040	333,740	△52.9%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	492	279	△43.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	338,597	338,597	0.0%	負債合計	5,440,889	4,837,715	△11.1%
				純資産合計	△ 5,102,292	△ 4,499,118	11.8%
				負債及び純資産合計	338,597	338,597	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)では、経常費用の総額が0.008億円(4.6%)減少しています。要因としては、人件費が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が3.4億円で、資産の100.0%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が48.4億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
 公会計事業： 自然公園費

1 主な事業内容

- ・ 国立、国定及び県立自然公園等において、歩道、園地、避難小屋、休憩所及び公衆便所等の施設整備と適切な維持管理を行う。
- ・ 宮ヶ瀬湖集団施設地区等及び県立のビジターセンターについて、指定管理者制度により管理を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	635,141	510,215	518,617	△19.7%	1.6%
人件費	112,804	108,884	121,679	△3.5%	11.8%
物件費等 ※	501,872	388,804	383,197	△22.5%	△1.4%
物件費	215,199	159,924	162,461	△25.7%	1.6%
維持補修費	228,558	170,756	167,942	△25.3%	△1.6%
減価償却費	58,114	58,124	52,794	0.0%	△9.2%
移転費用 ※	5,350	4,863	8,520	△9.1%	75.2%
補助金等	5,350	4,863	8,520	△9.1%	75.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	38,733	47,157	46,731	21.7%	△0.9%
使用料・手数料	12,510	12,953	13,247	3.5%	2.3%
その他	26,223	34,204	33,484	30.4%	△2.1%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 596,408	△ 463,058	△ 471,886	22.4%	△1.9%
臨時損失	0	-	275	皆減	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 596,408	△ 463,058	△ 472,161	22.4%	△2.0%
財源	108,745	49,186	52,563	△54.8%	6.9%
税収等	1,151	1,100	1,078	△4.4%	△2.0%
国等補助金	107,594	48,086	51,485	△55.3%	7.1%
本年度差額	△ 487,663	△ 413,872	△ 419,598	15.1%	△1.4%
一般財源充当調整額	636,221	587,552	609,325	△7.6%	3.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	8,053,778	8,000,709	△0.7%	固定負債	2,464,291	2,519,929	2.3%
有形固定資産	8,043,778	7,990,709	△0.7%	県債	2,411,120	2,464,710	2.2%
事業用資産	16,552	16,552	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	16,552	16,552	0.0%	退職手当引当金	53,171	55,219	3.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,605	1,605	0.0%	流動負債	421,581	126,907	△69.9%
工作物減価償却累計額	△ 1,605	△ 1,605	0.0%	県債	414,720	119,400	△71.2%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	6,861	7,507	9.4%
インフラ資産	8,025,983	7,973,162	△0.7%	預り金	-	-	-
土地	7,252,293	7,252,293	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	1,648,686	1,648,686	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 1,062,916	△ 1,099,376	3.4%				
工作物	1,939,448	1,939,448	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 1,772,804	△ 1,788,890	0.9%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	21,275	21,000	△1.3%				
物品	1,243	995	△19.9%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	10,000	10,000	0.0%				
流動資産	20	-	皆減				
資産合計	8,053,798	8,000,709	△0.7%	負債及び純資産合計	8,053,798	8,000,709	△0.7%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が0.03億円(75.2%)増加しています。要因としては、令和4年度は大涌谷自然研究路利用推進費において県負担金額が増加したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が72.7億円で、資産の90.9%を占めています。そのほか、建物が5.5億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が25.8億円で、負債の97.6%、退職手当引当金が0.5億円で2.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計80.0億円から負債合計26.5億円を差し引いた53.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は66.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物品が0.002億円(19.9%)減少しています。要因としては、農林水産機器類等の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通 045-210-4306）
 公会計事業： 緑地等保全事業費

1 主な事業内容

- ・地域制緑地、古都緑地等の保全を図る。防災工事を実施する。
- ・小網代の森の利便性の向上を図る。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	544,481	471,983	771,231	△13.3%	63.4%
人件費	180,236	158,290	191,980	△12.2%	21.3%
物件費等 ※	250,336	224,890	506,755	△10.2%	125.3%
物件費	158,696	136,096	412,245	△14.2%	202.9%
維持補修費	19,442	16,589	22,338	△14.7%	34.7%
減価償却費	72,198	72,205	72,173	0.0%	0.0%
移転費用 ※	77,430	57,445	48,535	△25.8%	△15.5%
補助金等	71,430	57,445	48,535	△19.6%	△15.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	84,856	72,403	60,219	△14.7%	△16.8%
使用料・手数料	328	216	194	△34.3%	△10.2%
その他	84,528	72,187	60,025	△14.6%	△16.8%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 459,624	△ 399,580	△ 711,012	13.1%	△77.9%
臨時損失	1,458	-	-	皆減	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 461,082	△ 399,580	△ 711,012	13.3%	△77.9%
財源	117,678	123,664	77,886	5.1%	△37.0%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	117,678	123,664	77,886	5.1%	△37.0%
本年度差額	△ 343,404	△ 275,916	△ 633,127	19.7%	△129.5%
一般財源充当調整額	1,035,657	915,408	942,988	△11.6%	3.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	11,870,388	11,958,257	0.7%	固定負債	4,702,940	6,015,890	27.9%
有形固定資産	4,656,499	4,764,808	2.3%	県債	4,614,910	5,919,255	28.3%
事業用資産	4,656,499	4,764,808	2.3%	長期未払金	-	-	-
土地	2,532,151	2,532,151	0.0%	退職手当引当金	88,030	96,634	9.8%
建物	66,595	66,595	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 18,258	△ 22,788	24.8%	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,886,559	1,886,559	0.0%	流動負債	1,825,043	302,501	△83.4%
工作物減価償却累計額	△ 533,639	△ 600,119	12.5%	県債	1,813,621	289,584	△84.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	723,092	902,411	24.8%	賞与等引当金	11,421	12,917	13.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	3,297	28,534	765.3%	負債合計	6,527,983	6,318,390	△3.2%
投資その他の資産	7,210,592	7,164,915	△0.6%	純資産合計	5,342,405	5,639,866	5.6%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	11,870,388	11,958,257	0.7%
資産合計	11,870,388	11,958,257					

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が2.7億円(202.9%)増加しています。要因としては、歴史的風土特別保存地区の緑地等における危険木伐採費用等が増加したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、投資その他の資産が71.6億円、資産の59.9%を占めています。そのほか、土地が25.3億円、工作物が12.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が62.1億円で、負債の98.3%、退職手当引当金が1.0億円で1.5%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計119.6億円から負債合計63.2億円を差し引いた56.4億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は47.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、無形固定資産が0.25億円(765.3%)増加しています。要因としては、自然保護奨励金交付システムの改修を実施したためです。また、建設仮勘定が1.8億円(24.8%)増加しています。要因としては、歴史的風土特別保存地区における法面工事等の整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
 公会計事業： 森林保全費

1 主な事業内容

- ・保安林整備を実施し、保安林の公益的機能の維持・強化を図る。
- ・市町村等が実施する薬剤注入事業（樹幹注入事業）に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	312,991	316,837	303,299	1.2%	△4.3%
人件費	172,046	171,866	160,386	△0.1%	△6.7%
物件費等 ※	128,169	129,746	126,699	1.2%	△2.3%
物件費	98,826	99,932	99,918	1.1%	0.0%
維持補修費	10,401	29,814	26,782	186.7%	△10.2%
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	12,662	15,100	15,926	19.3%	5.5%
補助金等	12,357	14,873	15,680	20.4%	5.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 312,991	△ 316,837	△ 303,299	△1.2%	4.3%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 312,991	△ 316,837	△ 303,299	△1.2%	4.3%
財源	51,601	51,948	53,495	0.7%	3.0%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	51,601	51,948	53,495	0.7%	3.0%
本年度差額	△ 261,390	△ 264,888	△ 249,804	△1.3%	5.7%
一般財源充当調整額	210,361	217,575	201,973	3.4%	△7.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	490,867	537,076	9.4%
有形固定資産	-	-	-	県債	394,049	453,026	15.0%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	96,818	84,050	△13.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	72,448	64,120	△11.5%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	60,438	53,328	△11.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	12,010	10,792	△10.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	563,315	601,196	6.7%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 563,315	△ 601,196	△6.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	-	-	-
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は維持補修費が0.03億円(10.2%)減少しています。要因としては、保安林に係る維持補修事業が減じたためです。

② 貸借対照表(資産の部)

-

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が5.1億円で、負債の84.2%、退職手当引当金が0.8億円で14.0%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
 公会計事業： 治山費

1 主な事業内容

- ・ 治山事業（公共事業・単独事業）を実施する。
- ・ 飯山白山森林公園の維持管理事業を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,469,453	2,323,921	2,723,121	△5.9%	17.2%
人件費	148,523	186,457	205,513	25.5%	10.2%
物件費等 ※	2,230,674	2,089,566	2,485,918	△6.3%	19.0%
物件費	120,706	53,416	77,860	△55.7%	45.8%
維持補修費	73,249	29,810	443,497	△59.3%	1,387.7%
減価償却費	2,036,719	2,006,340	1,964,561	△1.5%	△2.1%
移転費用 ※	262	689	278	162.4%	△59.6%
補助金等	32	60	131	87.5%	118.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 2,469,453	△ 2,323,921	△ 2,723,121	5.9%	△17.2%
臨時損失	-	-	493,017	-	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,469,453	△ 2,323,921	△ 3,216,139	5.9%	△38.4%
財源	665,478	430,332	529,494	△35.3%	23.0%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	665,478	430,332	529,494	△35.3%	23.0%
本年度差額	△ 1,803,975	△ 1,893,589	△ 2,686,644	△5.0%	△41.9%
一般財源充当調整額	2,607,993	2,068,471	2,801,239	△20.7%	35.4%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	36,794,008	35,061,629	△4.7%	固定負債	12,687,579	12,839,902	1.2%
有形固定資産	36,794,008	35,061,629	△4.7%	県債	12,586,833	12,737,210	1.2%
事業用資産	4,319	4,309	△0.2%	長期未払金	-	-	-
土地	4,205	4,205	0.0%	退職手当引当金	100,746	102,691	1.9%
建物	2,248	2,248	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,247	△ 2,247	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	3,949	3,949	0.0%	流動負債	3,130,987	1,122,429	△64.2%
工作物減価償却累計額	△ 3,839	△ 3,849	0.3%	県債	3,118,552	1,109,319	△64.4%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	12,435	13,110	5.4%
インフラ資産	36,789,689	35,057,319	△4.7%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	121,702,480	122,321,353	0.5%				
工作物減価償却累計額	△ 85,758,522	△ 87,723,074	2.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	845,732	459,041	△45.7%				
物品	0	0	△16.7%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	36,794,008	35,061,629	△4.7%	負債及び純資産合計	36,794,008	35,061,629	△4.7%
				負債合計	15,818,566	13,962,331	△11.7%
				純資産合計	20,975,442	21,099,298	0.6%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減（R03-R04の比較）は維持補修費が4.1億円（1,387.7%）増加しています。要因としては、治山施設に係る維持補修事業が増となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R04決算の内訳は、工作物が346.0億円で、資産の98.7%を占めています。そのほか、建設仮勘定が4.6億円、土地は0.04億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R04決算の内訳は、県債が138.5億円で、負債の99.2%、退職手当引当金が1.0億円で0.7%を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R04決算では、資産合計350.6億円から負債合計139.6億円を差し引いた211.0億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は60.2%です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R03-R04の比較）は、建設仮勘定が3.9億円（45.7%）減少しています。要因としては、高杉（足柄上郡山北町皆瀬川）等の治山施設の整備が完了し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
 公会計事業： 造林費

1 主な事業内容

- ・県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・市町村や団体（森林組合や林業事業体等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	677,009	621,530	583,522	△8.2%	△6.1%
人件費	138,488	146,746	140,862	6.0%	△4.0%
物件費等 ※	362,508	297,239	275,598	△18.0%	△7.3%
物件費	229,980	184,685	214,906	△19.7%	16.4%
維持補修費	58,616	69,795	12,479	19.1%	△82.1%
減価償却費	4,953	4,625	2,863	△6.6%	△38.1%
移転費用 ※	99,715	100,273	101,823	0.6%	1.5%
補助金等	99,715	100,273	101,823	0.6%	1.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	8,027	15,993	19,953	99.2%	24.8%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	8,027	15,993	19,953	99.2%	24.8%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 668,982	△ 605,538	△ 563,570	9.5%	6.9%
臨時損失	1,437	344	1,157	△76.1%	236.3%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 670,419	△ 605,882	△ 564,727	9.6%	6.8%
財源	133,904	115,106	116,899	△14.0%	1.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	133,904	115,106	116,899	△14.0%	1.6%
本年度差額	△ 536,515	△ 490,776	△ 447,828	8.5%	8.8%
一般財源充当調整額	796,320	655,009	704,178	△17.7%	7.5%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,043,626	1,033,639	△1.0%	固定負債	4,214,985	3,969,920	△5.8%
有形固定資産	761,745	758,879	△0.4%	県債	4,136,087	3,900,567	△5.7%
事業用資産	761,745	758,879	△0.4%	長期未払金	-	-	-
土地	730,093	730,093	0.0%	退職手当引当金	78,898	69,353	△12.1%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,262	△ 28,262	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	133,670	133,670	0.0%	流動負債	342,496	217,572	△36.5%
工作物減価償却累計額	△ 102,115	△ 104,978	2.8%	県債	332,373	208,261	△37.3%
その他	97	95	△2.3%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	10,124	9,312	△8.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	281,882	274,760	△2.5%	負債合計	4,557,481	4,187,492	△8.1%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	△ 3,513,855	△ 3,153,853	10.2%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	1,043,626	1,033,639	△1.0%
資産合計	1,043,626	1,033,639	△1.0%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減（R03-R04の比較）は、維持補修が 0.5 億円（ 82.1 %）減少しています。要因としては、植生保護柵設置等の森林の維持管理を行う費用が減したためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R04決算の内訳は、土地が 7.3 億円で、資産の 70.6 %を占めています。そのほか、無形固定資産が 2.7 億円、工作物が 0.3 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R04決算の内訳は、県債が 41.1 億円で、負債の 98.1 %、退職手当引当金が 0.7 億円で 1.7 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

-

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R03-R04の比較）は、工作物減価償却累計額が 0.03 億円（ 2.8 %）増加しています。要因としては、森林利用施設に係る減価償却が進んだためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通 045-210-4336）
 公会計事業： 林道費

1 主な事業内容

- ・ 林道開設延長を実施する。
- ・ 林道改良事業を実施する。
- ・ 林道維持管理を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,122,264	2,073,958	2,180,151	△2.3%	5.1%
人件費	159,810	167,206	177,674	4.6%	6.3%
物件費等 ※	1,922,606	1,881,228	1,937,020	△2.2%	3.0%
物件費	74,330	47,633	66,035	△35.9%	38.6%
維持補修費	73,028	81,217	170,301	11.2%	109.7%
減価償却費	1,775,248	1,752,379	1,700,684	△1.3%	△2.9%
移転費用 ※	2,896	1,067	48,277	△63.2%	4,425.3%
補助金等	2,414	972	48,242	△59.7%	4,864.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	25,994	10,789	112,805	△58.5%	945.6%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	25,994	10,789	112,805	△58.5%	945.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,096,270	△ 2,063,169	△ 2,067,346	1.6%	△0.2%
臨時損失	-	-	38,445	-	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,096,270	△ 2,063,169	△ 2,105,792	1.6%	△2.1%
財源	487,559	255,098	588,313	△47.7%	130.6%
税収等	62,601	99,887	-	59.6%	皆減
国等補助金	424,958	155,211	588,313	△63.5%	279.0%
本年度差額	△ 1,608,711	△ 1,808,071	△ 1,517,479	△12.4%	16.1%
一般財源充当調整額	1,345,247	1,500,163	1,182,443	11.5%	△21.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	29,531,343	28,896,745	△2.1%	固定負債	6,721,504	7,184,336	6.9%
有形固定資産	29,531,343	28,896,745	△2.1%	県債	6,631,314	7,095,262	7.0%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	90,190	89,074	△1.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	1,173,690	433,413	△63.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	1,162,544	421,878	△63.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,146	11,535	3.5%
インフラ資産	29,531,343	28,896,745	△2.1%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	132,473,834	133,518,364	0.8%	負債合計	7,895,194	7,617,750	△3.5%
工作物減価償却累計額	△ 103,320,916	△ 105,039,464	1.7%	純資産合計	21,636,149	21,278,996	△1.7%
その他	-	-	-	資産及び純資産合計	29,531,343	28,896,745	△2.1%
建設仮勘定	378,425	417,845	10.4%				
物品	0	0	△25.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	29,531,343	28,896,745	△2.1%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、維持補修費が0.8億円(109.7%)増加しています。要因としては、既設林道に係る維持補修費が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、工作物が284.8億円で、資産の98.6%を占めています。そのほか、建設仮勘定が4.2億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が75.2億円で、負債の98.7%、退職手当引当金が0.9億円で1.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計289.0億円から負債合計76.2億円を差し引いた212.8億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は73.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が0.4億円(10.4%)増加しています。要因としては、林道の整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備費

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水産課（直通 045-210-4536）
 公会計事業： 漁港等整備費

1 主な事業内容

- ・漁港施設の改良工事を行う。
- ・漁港施設の長寿命化・維持補修工事を行う。
- ・海岸保全施設整備工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,876,201	3,158,253	2,719,903	9.8%	△13.9%
人件費	324,952	320,889	339,513	△1.3%	5.8%
物件費等 ※	2,148,648	2,243,457	2,118,298	4.4%	△5.6%
物件費	172,341	223,790	230,775	29.9%	3.1%
維持補修費	447,002	488,612	197,190	9.3%	△59.6%
減価償却費	1,529,306	1,531,056	1,690,333	0.1%	10.4%
移転費用 ※	319,057	468,643	223,549	46.9%	△52.3%
補助金等	319,057	468,643	223,549	46.9%	△52.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	140,709	252,056	140,065	79.1%	△44.4%
使用料・手数料	139,852	145,605	139,531	4.1%	△4.2%
その他	857	106,451	533	10,000%以上	△99.5%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 2,735,492	△ 2,906,197	△ 2,579,838	△6.2%	11.2%
臨時損失	0	9,880	0	10,000%以上	△100.0%
臨時利益	-	2,218	110,000	皆増	4,859.4%
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,735,492	△ 2,913,859	△ 2,469,838	△6.5%	15.2%
財源	790,187	973,609	783,286	23.2%	△19.5%
税収等	64,363	66,378	60,053	3.1%	△9.5%
国等補助金	725,824	907,231	723,233	25.0%	△20.3%
本年度差額	△ 1,945,305	△ 1,940,250	△ 1,686,552	0.3%	13.1%
一般財源充当調整額	2,167,376	1,898,124	2,523,765	△12.4%	33.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	50,983,379	50,709,743	△0.5%	固定負債	12,501,325	13,443,023	7.5%
有形固定資産	50,983,379	50,709,743	△0.5%	県債	12,332,237	13,277,834	7.7%
事業用資産	620,959	651,481	4.9%	長期未払金	-	-	-
土地	221,728	221,728	0.0%	退職手当引当金	169,088	165,189	△2.3%
建物	983,279	984,428	0.1%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 664,426	△ 680,384	2.4%	その他固定負債	-	-	-
工作物	403,319	403,319	0.0%	流動負債	3,070,555	976,010	△68.2%
工作物減価償却累計額	△ 392,114	△ 393,704	0.4%	県債	3,046,288	952,216	△68.7%
その他	54,189	47,777	△11.8%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	14,985	68,317	355.9%	賞与等引当金	24,267	23,794	△1.9%
インフラ資産	50,348,666	49,998,174	△0.7%	預り金	-	-	-
土地	13,549,501	13,600,260	0.4%	その他流動負債	-	-	-
建物	137,929	137,929	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 49,002	△ 52,479	7.1%	負債合計	15,571,881	14,419,033	△7.4%
工作物	95,720,367	97,182,436	1.5%	純資産合計	35,411,499	36,290,710	2.5%
工作物減価償却累計額	△ 59,806,099	△ 61,463,693	2.8%	負債及び純資産合計	50,983,379	50,709,743	△0.5%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	795,969	593,720	△25.4%				
物品	13,754	60,088	336.9%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	50,983,379	50,709,743	△0.5%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、維持補修費が2.9億円(59.6%)減少しています。要因としては、長井漁港の泊地浚渫工事が完了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の資産の内訳は工作物が357.3億円で、資産の70.5%を占めています。そのほか、固定資産には土地が138.2億円、建物は3.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の負債の内訳は、県債が142.3億円で、負債の98.7%、退職手当引当金が1.7億円で1.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計507.1億円から負債合計144.2億円を差し引いた362.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は71.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、インフラ資産の建設仮勘定が2.0億円(25.4%)減少しています。要因としては、三崎漁港における情報表示板設置工事等が完成し、建物仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局農地課（直通 045-210-4468）
 公会計事業： 農村振興整備費

1 主な事業内容

- ・基幹用水路等の整備に必要な工事を実施する。
- ・畑地かんがい施設等の整備を実施する。
- ・農道の新規開設のための工事を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,060,060	2,201,155	2,070,024	6.8%	△6.0%
人件費	373,199	455,893	465,014	22.2%	2.0%
物件費等 ※	1,255,950	1,347,039	1,238,821	7.3%	△8.0%
物件費	129,998	156,023	156,420	20.0%	0.3%
維持補修費	102,619	115,150	148,829	12.2%	29.2%
減価償却費	800,484	838,462	825,609	4.7%	△1.5%
移転費用 ※	361,952	352,319	332,336	△2.7%	△5.7%
補助金等	361,952	347,515	332,253	△4.0%	△4.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	42,936	42,764	44,136	△0.4%	3.2%
使用料・手数料	42,907	42,733	44,097	△0.4%	3.2%
その他	29	31	39	5.1%	28.6%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 2,017,124	△ 2,158,391	△ 2,025,888	△7.0%	6.1%
臨時損失	0	0	36,569	△50.0%	10,000%以上
臨時利益	-	94,102	1,774	皆増	△98.1%
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,017,124	△ 2,064,289	△ 2,060,682	△2.3%	0.2%
財源	1,361,258	1,207,751	1,419,862	△11.3%	17.6%
税収等	284,542	248,329	291,764	△12.7%	17.5%
国等補助金	1,076,715	959,422	1,128,098	△10.9%	17.6%
本年度差額	△ 655,866	△ 856,538	△ 640,820	△30.6%	25.2%
一般財源充当調整額	2,742,491	2,584,506	3,350,430	△5.8%	29.6%

(注) ※印の低位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	39,623,358	39,801,284	0.4%	固定負債	13,254,319	14,031,915	5.9%
有形固定資産	39,222,084	39,399,385	0.5%	県債	13,000,148	13,793,852	6.1%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	254,172	238,063	△6.3%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	3,634,547	863,785	△76.2%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	3,603,433	833,073	△76.9%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	31,114	30,712	△1.3%
インフラ資産	39,220,517	39,398,585	0.5%	預り金	-	-	-
土地	19,290,204	19,300,448	0.1%	その他流動負債	-	-	-
建物	53,463	53,463	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 46,057	△ 46,745	1.5%				
工作物	45,799,235	45,655,652	△0.3%				
工作物減価償却累計額	△ 27,224,062	△ 27,590,002	1.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,347,734	2,025,769	50.3%				
物品	1,567	800	△48.9%				
無形固定資産	401,274	401,899	0.2%				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	39,623,358	39,801,284	0.4%	負債及び純資産合計	39,623,358	39,801,284	0.4%
				負債合計	16,888,866	14,895,701	△11.8%
				純資産合計	22,734,492	24,905,583	9.5%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、維持補修費が0.3億円(29.2%)増加しています。要因としては、令和4年度に水路補修等の工事を複数箇所で行ったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が193.0億円で、資産の48.5%を占めています。そのほか、工作物が180.7億円、建設仮勘定は20.3億円が計上されています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が146.3億円で、負債の98.2%、退職手当引当金が2.4億円で1.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計398.0億円から負債合計149.0億円を差し引いた249.1億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は62.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が6.8億円(50.3%)増加しています。要因としては、広域農道の工事を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局総務室（直通 045-210-4023）
 公会計事業： 農林水産災害復旧費

1 主な事業内容

農林水産施設の災害復旧を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	376,851	98,953	94,076	△73.7%	△4.9%
人件費	109,484	66,267	44,523	△39.5%	△32.8%
物件費等 ※	160,696	8,400	612	△94.8%	△92.7%
物件費	134,077	8,360	-	△93.8%	皆減
維持補修費	26,579	-	-	-	皆減
減価償却費	40	40	612	0.0%	1,430.0%
移転費用 ※	106,091	23,568	48,142	△77.8%	104.3%
補助金等	106,091	23,568	48,142	△77.8%	104.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 376,851	△ 98,953	△ 94,076	73.7%	4.9%
臨時損失	693,339	428,432	719,007	△38.2%	67.8%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①－臨時損失＋臨時利益)	△ 1,070,190	△ 527,385	△ 813,083	50.7%	△54.2%
財源	629,888	762,842	614,184	21.1%	△19.5%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	629,888	762,842	614,184	21.1%	△19.5%
本年度差額	△ 440,302	235,456	△ 198,899	153.5%	△184.5%
一般財源充当調整額	△ 194,883	67,098	△ 53,814	134.4%	△180.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	412,857	330,146	△20.0%	固定負債	1,223,368	1,371,527	12.1%
有形固定資産	412,857	330,146	△20.0%	県債	1,184,582	1,347,111	13.7%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	38,786	24,417	△37.0%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	17,572	41,879	138.3%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	12,919	38,892	201.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	4,653	2,987	△35.8%
インフラ資産	412,857	330,146	△20.0%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	1,240,940	1,413,406	13.9%
工作物	2,000	80,977	3,948.8%	純資産合計	△ 828,083	△ 1,083,260	△30.8%
工作物減価償却累計額	△ 160	△ 772	382.5%	負債及び純資産合計	412,857	330,146	△20.0%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	411,017	249,942	△39.2%				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	412,857	330,146	△20.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が皆減しています。要因としては、令和元年の台風19号被害による災害復旧事業に係る調査・設計委託業務が終了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、建設仮勘定が2.5億円で、資産の75.7%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が13.9億円で、負債の98.1%、退職手当引当金が0.2億円で1.7%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が1.6億円(39.2%)減少しています。要因としては、令和元年の台風19号被害による災害復旧事業の一部が完了し、建物仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 水源環境保全・再生事業会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通 045-210-4352）
 公会計事業： 水源環境事業（水源）

1 主な事業内容

- ・水源環境保全・再生かながわ県会議を実施する。
- ・水源林確保業務実施等により、荒廃した私有林を確保する。
- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する
- ・山梨県との共同事業において、荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道の整備をする。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,954,128	2,797,874	2,736,995	△5.3%	△2.2%
人件費	26,800	27,604	29,700	3.0%	7.6%
物件費等 ※	617,334	381,850	407,737	△38.1%	6.8%
物件費	497,446	354,963	407,561	△28.6%	14.8%
維持補修費	119,811	26,711	-	△77.7%	皆減
減価償却費	77	176	176	128.9%	0.0%
移転費用 ※	2,309,994	2,384,502	2,294,743	3.2%	△3.8%
補助金等	2,309,994	2,384,502	2,294,743	3.2%	△3.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,885	1,474	3,252	△21.8%	120.6%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	1,885	1,474	3,252	△21.8%	120.6%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 2,952,243	△ 2,796,400	△ 2,733,743	5.3%	2.2%
臨時損失	-	-	1	-	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 2,952,243	△ 2,796,400	△ 2,733,744	5.3%	2.2%
財源	4,337,539	4,286,588	4,431,970	△1.2%	3.4%
税収等	4,337,539	4,286,588	4,431,970	△1.2%	3.4%
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	1,385,296	1,490,188	1,698,226	7.6%	14.0%
一般財源充当調整額	△ 6,504	13,994	104,388	315.2%	645.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,825,180	2,394,538	31.2%	固定負債	-	-	-
有形固定資産	104,108	108,913	4.6%	県債	-	-	-
事業用資産	102,515	107,497	4.9%	長期未払金	-	-	-
土地	102,456	102,456	0.0%	退職手当引当金	-	-	-
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	-	-	-
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	59	58	△2.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	4,983	皆増	賞与等引当金	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,593	1,416	△11.1%				
無形固定資産	3,503	3,503	0.0%				
投資その他の資産	1,717,569	2,282,122	32.9%	負債合計	-	-	-
流動資産	113,021	203,344	79.9%	純資産合計	1,938,201	2,597,882	34.0%
資産合計	1,938,201	2,597,882	34.0%	負債及び純資産合計	1,938,201	2,597,882	34.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は物件費が0.5億円(14.8%)増加しています。要因としては、水源林に係る委託料等が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、投資その他の資産が22.8億円で、資産の87.8%を占めています。そのほか、土地が1.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

-

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計26.0億円と同額が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は100%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、投資その他の資産が5.6億円(32.9%)増加しています。要因としては、水源環境保全・再生基金の増によるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通 045-210-6078）
 公会計事業： 県土整備事業運営費

1 主な事業内容

・土木事務所等の庁舎整備を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	424,502	405,645	376,197	△4.4%	△7.3%
人件費	21,333	20,330	20,357	△4.7%	0.1%
物件費等 ※	379,642	368,011	340,806	△3.1%	△7.4%
物件費	12,358	7,542	170	△39.0%	△97.7%
維持補修費	1,848	-	299	-	皆減
減価償却費	365,437	360,469	340,337	△1.4%	△5.6%
移転費用 ※	2,989	1,173	-	△60.8%	皆減
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 424,502	△ 405,645	△ 376,197	4.4%	7.3%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	1,910	-	-	皆減	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 422,592	△ 405,645	△ 376,197	4.0%	7.3%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 422,592	△ 405,645	△ 376,197	4.0%	7.3%
一般財源充当調整額	291,373	410,327	483,811	40.8%	17.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	16,264,178	16,101,757	△1.0%	固定負債	6,199,798	5,367,645	△13.4%
有形固定資産	16,264,178	16,101,757	△1.0%	負債	6,188,604	5,357,221	△13.4%
事業用資産	16,264,178	16,101,757	△1.0%	長期未払金	-	-	-
土地	9,346,325	9,346,325	0.0%	退職手当引当金	11,194	10,424	△6.9%
建物	12,741,946	12,742,936	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 6,136,196	△ 6,458,500	5.3%	其他固定負債	-	-	-
工作物	879,583	879,836	0.0%	流動負債	32,349	594,723	1,738.5%
工作物減価償却累計額	△ 592,304	△ 610,180	3.0%	県債	30,906	593,386	1,820.0%
其他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	24,824	201,339	771.1%	賞与等引当金	1,443	1,337	△7.3%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	其他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	6,232,147	5,962,368	△4.3%
工作物	-	-	-	純資産合計	10,032,031	10,139,389	1.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	16,264,178	16,101,757	△1.0%
其他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	16,264,178	16,101,757	△1.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が0.07億円(97.7%)減少しています。要因としては、足柄上合同庁舎の新築工事に関連する業務委託が減になったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が93.5億円で、資産の58.0%を占めています。そのほか、建物が62.8億円、工作物は2.7億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が59.5億円で、負債の99.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計161億円から負債合計59.6億円を差し引いた101.4億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は63.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が1.8億円(771.1%)増加しています。要因としては、足柄上合同庁舎の車庫・倉庫棟などの整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通 045-210-6078）
 公会計事業： 公共土木災害復旧費

1 主な事業内容

県管理公共土木施設の災害復旧工を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	386,266	194,484	62,344	△49.7%	△67.9%
人件費	121,756	108,822	59,187	△10.6%	△45.6%
物件費等 ※	261,089	82,964	-	△68.2%	皆減
物件費	222,088	82,964	-	△62.6%	皆減
維持補修費	39,001	-	-	-	皆減
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	1,431	-	-	-	皆減
補助金等	1,431	-	-	-	皆減
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	208,759	-	-	-	皆減
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	208,759	-	-	-	皆減
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 177,507	△ 194,484	△ 62,344	△9.6%	67.9%
臨時損失	3,079,134	1,970,609	264,318	△36.0%	△86.6%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 3,256,641	△ 2,165,093	△ 326,662	33.5%	84.9%
財源	1,425,941	1,594,730	130,859	11.8%	△91.8%
税収等	26,212	-	-	-	皆減
国等補助金	1,399,729	1,594,730	130,859	13.9%	△91.8%
本年度差額	△ 1,830,701	△ 570,363	△ 195,804	68.8%	65.7%
一般財源充当調整額	△ 334,876	191,947	123,555	157.3%	△35.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	4,203,555	4,236,851	0.8%
有形固定資産	-	-	-	県債	4,144,639	4,206,940	1.5%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	58,916	29,911	△49.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	106,647	114,580	7.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	99,111	110,799	11.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	7,536	3,781	△49.8%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-	負債合計	4,310,202	4,351,431	1.0%
				純資産合計	△ 4,310,202	△ 4,351,431	△1.0%
				負債及び純資産合計	-	-	-

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が皆減しています。要因としては、R4は災害復旧事業の対象となる被害が発生しなかったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

-

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が 43.2 億円で、負債の 99.2 % を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局用地課（直通 045-210-6145）
 公会計事業： 用地等事業費

1 主な事業内容

- ・県土整備事業用地の取得等を行う。
- ・普通財産を管理する。
- ・用地担当、財産管理担当職員に必要な研修を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	173,415	1,058,238	195,889	510.2%	△81.5%
人件費	161,139	162,458	177,224	0.8%	9.1%
物件費等 ※	12,263	10,400	18,658	△15.2%	79.4%
物件費	10,594	4,762	11,228	△55.0%	135.8%
維持補修費	536	3,335	5,131	522.5%	53.8%
減価償却費	1,133	2,303	2,299	103.2%	△0.2%
移転費用 ※	13	5	3	△61.5%	△40.0%
補助金等	13	5	3	△61.5%	△40.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	40,077	39,349	40,760	△1.8%	3.6%
使用料・手数料	12,058	11,709	11,718	△2.9%	0.1%
その他	28,019	27,640	29,042	△1.4%	5.1%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△133,337	△1,018,889	△155,128	△664.1%	84.8%
臨時損失	23,938	9,857	3,793	△58.8%	△61.5%
臨時利益	21,716	14,694	80,248	△32.3%	446.1%
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△135,559	△1,014,052	△78,673	△648.1%	92.2%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△135,559	△1,014,052	△78,673	△648.1%	92.2%
一般財源充当調整額	40,313	△2,797	19,042	△106.9%	780.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	5,298,600	5,252,149	△0.9%	固定負債	87,097	83,158	△4.5%
有形固定資産	5,297,928	5,251,482	△0.9%	県債	-	-	-
事業用資産	5,297,582	5,251,137	△0.9%	長期未払金	-	-	-
土地	5,247,115	5,203,224	△0.8%	退職手当引当金	87,097	83,158	△4.5%
建物	3,182	3,182	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△3,182	△3,182	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	71,821	71,330	△0.7%	流動負債	11,583	12,664	9.3%
工作物減価償却累計額	△21,353	△23,417	9.7%	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,583	12,664	9.3%
インフラ資産	345	345	0.0%	預り金	-	-	-
土地	345	345	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	672	667	△0.8%	負債合計	98,680	95,822	△2.9%
流動資産	159	161	1.5%	純資産合計	5,200,079	5,156,488	△0.8%
資産合計	5,298,758	5,252,310	△0.9%	負債及び純資産合計	5,298,758	5,252,310	△0.9%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が0.6億円(135.8%)増加しています。要因としては、普通財産(土地)の維持管理のため地質調査を実施したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が52.0億円で、資産の99.1%を占めています。そのほか、工作物が0.5億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、退職手当引当金が0.8億円で、負債の86.8%、賞与等引当金が0.1億円で13.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計52.5億円から負債合計0.9億円を差し引いた51.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は98.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、工作物減価償却累計額が0.02億円(9.7%)増加しています。要因としては、駐車場の囲いに係る減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局都市公園課（直通 045-210-6221）
 公会計事業： 公園費

1 主な事業内容

- ・県立都市公園等の維持・管理運営業務を行う。
- ・県立都市公園等の施設整備を行う。
- ・海洋総合文化ゾーン体験学習施設の維持・管理運営業務を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	4,850,435	4,891,324	4,720,511	0.8%	△3.5%
人件費	490,466	473,774	458,206	△3.4%	△3.3%
物件費等 ※	4,300,883	4,308,167	4,222,434	0.2%	△2.0%
物件費	2,466,980	2,418,694	2,332,919	△2.0%	△3.5%
維持補修費	596,521	702,142	802,814	17.7%	14.3%
減価償却費	1,237,382	1,187,330	1,086,701	△4.0%	△8.5%
移転費用 ※	7,752	67,997	2,954	777.2%	△95.7%
補助金等	7,752	67,997	2,954	777.2%	△95.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	189,208	195,404	216,799	3.3%	10.9%
使用料・手数料	174,939	180,904	196,014	3.4%	8.4%
その他	14,270	14,500	20,785	1.6%	43.3%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 4,661,226	△ 4,695,920	△ 4,503,711	△0.7%	4.1%
臨時損失	118,066	19,054	5,714	△83.9%	△70.0%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 4,779,292	△ 4,714,974	△ 4,509,425	1.3%	4.4%
財源	362,200	427,394	403,576	18.0%	△5.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	362,200	427,394	403,576	18.0%	△5.6%
本年度差額	△ 4,417,092	△ 4,287,580	△ 4,105,849	2.9%	4.2%
一般財源充当調整額	5,373,031	5,496,385	5,558,763	2.3%	1.1%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	92,074,034	91,590,522	△0.5%	固定負債	10,079,865	8,866,504	△12.0%
有形固定資産	91,762,949	91,279,516	△0.5%	県債	9,779,417	8,595,194	△12.1%
事業用資産	5,219,496	4,740,372	△9.2%	長期未払金	59,630	53,578	△10.1%
土地	5,215,089	4,729,518	△9.3%	退職手当引当金	240,818	217,732	△9.6%
建物	2,235	2,235	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,235	△ 2,235	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	12,036	12,036	0.0%	流動負債	1,581,354	867,151	△45.2%
工作物減価償却累計額	△ 9,430	△ 9,576	1.6%	県債	1,543,960	829,988	△46.2%
その他	-	-	-	未払金	5,886	6,052	2.8%
建設仮勘定	1,800	8,393	366.3%	賞与等引当金	31,508	31,111	△1.3%
インフラ資産	86,521,746	86,517,779	0.0%	預り金	-	-	-
土地	71,023,638	71,618,580	0.8%	その他流動負債	-	-	-
建物	21,201,832	21,164,292	△0.2%				
建物減価償却累計額	△ 13,693,896	△ 14,184,241	3.6%	負債合計	11,661,219	9,733,655	△16.5%
工作物	45,522,932	45,701,909	0.4%	純資産合計	80,412,839	81,856,884	1.8%
工作物減価償却累計額	△ 39,047,231	△ 39,617,018	1.5%	負債及び純資産合計	92,074,058	91,590,539	△0.5%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,514,471	1,834,257	21.1%				
物品	21,707	21,365	△1.6%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	311,085	311,006	0.0%				
流動資産	23	17	△25.4%				
資産合計	92,074,058	91,590,539	△0.5%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が0.6億円、95.7%減少しています。要因としては、明治大磯記念邸園の整備に係る大磯町への補助金が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が763.5億円で、資産の83.4%を占めています。その他、建物が69.8億円、投資その他の試算は、3.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の負債の内訳は、県債が94.3億円で、負債の96.8%、退職手当引当金が2.2億円で2.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計915.9億円から負債合計97.3億円を差し引いた818.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は、89.4%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、インフラ資産における建設仮勘定が3.2億円(21.1%)増加しています。要因としては、公園施設の老朽化に伴う各種更新工事を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局道路企画課（直通 045-210-6406）
 公会計事業： 道路企画費

1 主な事業内容

- ・県内道路計画の策定や高速道路事業の促進に資する調査を行う。
- ・国が直轄事業として実施する一般国道の新設、改築等に要する費用の一部を負担する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	12,728,188	10,979,931	10,727,119	△13.7%	△2.3%
人件費	179,411	186,845	201,349	4.1%	7.8%
物件費等 ※	639	11,442	4,723	1,690.6%	△58.7%
物件費	589	11,391	4,672	1,835.6%	△59.0%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	50	50	50	0.0%	0.0%
移転費用 ※	11,866,174	10,289,786	10,101,714	△13.3%	△1.8%
補助金等	11,866,174	10,289,786	10,101,714	△13.3%	△1.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	4,184	21,814	10,751	421.3%	△50.7%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	4,184	21,814	10,751	421.3%	△50.7%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 12,724,003	△ 10,958,118	△ 10,716,369	13.9%	2.2%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 12,724,003	△ 10,958,118	△ 10,716,369	13.9%	2.2%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 12,724,003	△ 10,958,118	△ 10,716,369	13.9%	2.2%
一般財源充当調整額	14,426,386	14,250,813	16,334,972	△1.2%	14.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	134,240,602	134,240,551	0.0%	固定負債	138,815,813	130,397,514	△6.1%
有形固定資産	602	551	△8.4%	県債	138,727,440	130,312,995	△6.1%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	88,373	84,520	△4.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	12,273,710	15,073,058	22.8%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	12,260,501	15,060,042	22.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	13,209	13,016	△1.5%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	602	551	△8.4%	負債合計	151,089,523	145,470,572	△3.7%
無形固定資産	-	-	-	純資産合計	△ 16,848,921	△ 11,230,021	33.3%
投資その他の資産	134,240,000	134,240,000	0.0%	負債及び純資産合計	134,240,602	134,240,551	0.0%
流動資産	-	-	-				
資産合計	134,240,602	134,240,551	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が1.8億円(1.8%)減少しています。要因としては、首都圏中央連絡自動車道等の建設にかかる道路関係国直轄事業負担金の負担額が減ったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、投資その他の資産が1,342.4億円で、資産の99.9%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が1,453.7億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物品が0.0005億円(8.4%)減少しています。要因としては、備品の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局道路管理課・道路整備課（直通 045-210-6355・6431）
 公会計事業： 道路費

1 主な事業内容

- ・各種道路施設の点検や維持修繕、耐震対策など、適正な維持管理を行う。
- ・通学路の安全対策や歩道の整備、交差点の改良等を行う。
- ・道路の新設、現道の拡幅及び線形改良を行う。
- ・鉄道と道路の平面交差による道路交通障害箇所の立体交差化を図る。
- ・都市計画道路の新設・改良を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	38,564,028	38,571,884	39,159,680	0.0%	1.5%
人件費	2,444,438	2,450,972	2,571,476	0.3%	4.9%
物件費等 ※	33,059,679	33,661,339	34,313,610	1.8%	1.9%
物件費	4,712,481	5,116,792	5,645,720	8.6%	10.3%
維持補修費	7,542,676	7,978,200	8,047,780	5.8%	0.9%
減価償却費	20,773,696	20,542,170	20,616,865	△1.1%	0.4%
移転費用 ※	358,496	308,455	365,794	△14.0%	18.6%
補助金等	195,692	143,877	212,412	△26.5%	47.6%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	972,756	967,337	1,033,458	△0.6%	6.8%
使用料・手数料	829,037	848,408	847,103	2.3%	△0.2%
その他	143,719	118,929	186,355	△17.2%	56.7%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用)①	△ 37,591,271	△ 37,604,547	△ 38,126,222	0.0%	△1.4%
臨時損失	3,256,034	4,608	2,834,864	△99.9%	10,000%以上
臨時利益	-	527,932	180,218	皆増	△65.9%
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 40,847,306	△ 37,081,223	△ 40,780,868	9.2%	△10.0%
財源	5,680,501	4,291,149	4,913,136	△24.5%	14.5%
税金等	55,770	28,951	98,829	△48.1%	241.4%
国等補助金	5,624,731	4,262,198	4,814,307	△24.2%	13.0%
本年度差額	△ 35,166,805	△ 32,790,074	△ 35,867,733	6.8%	△9.4%
一般財源充当調整額	54,297,894	54,143,652	57,156,009	△0.3%	5.6%

(注) ※印の低位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	627,638,485	615,477,843	△1.9%	固定負債	302,186,608	277,038,550	△8.3%
有形固定資産	627,513,804	615,353,056	△1.9%	県債	300,909,809	275,801,512	△8.3%
事業用資産	658,284	657,273	△0.2%	長期未払金	-	-	-
土地	644,608	644,608	0.0%	退職手当引当金	1,276,799	1,237,038	△3.1%
建物	30,634	30,634	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 16,958	△ 17,969	6.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	30,602,309	22,443,548	△26.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	30,436,712	22,271,518	△26.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	165,597	172,030	3.9%
インフラ資産	626,740,692	614,602,801	△1.9%	預り金	-	-	-
土地	188,789,212	191,699,478	1.5%	その他流動負債	-	-	-
建物	15,593,125	15,633,690	0.3%				
建物減価償却累計額	△ 8,491,278	△ 8,929,926	5.2%	負債合計	332,788,917	299,482,098	△10.0%
工作物	1,264,839,300	1,276,388,720	0.9%	純資産合計	294,852,000	315,998,146	7.2%
工作物減価償却累計額	△ 914,106,764	△ 934,181,413	2.2%	純資産合計	294,852,000	315,998,146	7.2%
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	627,640,917	615,480,244	△1.9%
建設仮勘定	80,117,098	73,992,252	△7.6%				
物品	114,828	92,982	△19.0%				
無形固定資産	117,393	117,474	0.1%				
投資その他の資産	7,288	7,313	0.3%				
流動資産	2,432	2,401	△1.3%				
資産合計	627,640,917	615,480,244	△1.9%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が5.2億円(10.3%)増加しています。要因としては、埋蔵文化財発掘調査関連の委託費の支出額が増加したことによるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、工作物が3,422.1億円で、資産の55.6%を占めています。そのほか、土地が1,923.4億円、建設仮勘定は739.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が2,980.7億円で、負債の99.5%、退職手当引当金が12.4億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計6,154.8億円から負債合計2,994.8億円を差し引いた3,160.0億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は51.3%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が61.2億円(7.6%)減少しています。要因としては、綾瀬スマートインターチェンジ関連の整備が完了し、建物仮勘定から工作物に振り替えられたことによるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6475）
 公会計事業： 河川費

1 主な事業内容

- ・遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等の大規模事業について、重点的、集中的に実施する。
- ・堆積土砂の除去や施設の機能を維持するための護岸補修等、適切な維持管理を実施する。
- ・総合的な土砂管理を推進するため、相模川及び匂勾川で置き砂等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	49,386,606	54,108,662	52,654,188	9.6%	△2.7%
人件費	1,333,480	1,291,689	1,321,145	△3.1%	2.3%
物件費等 ※	42,900,669	48,211,135	47,155,235	12.4%	△2.2%
物件費	4,359,389	4,261,794	4,510,650	△2.2%	5.8%
維持補修費	5,153,075	6,680,409	6,219,072	29.6%	△6.9%
減価償却費	32,212,083	32,004,237	31,164,422	△0.6%	△2.6%
移転費用 ※	4,288,956	3,975,256	3,638,720	△7.3%	△8.5%
補助金等	4,077,426	3,691,908	3,353,418	△9.5%	△9.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	642,585	646,512	631,735	0.6%	△2.3%
使用料・手数料	588,752	593,250	582,511	0.8%	△1.8%
その他	53,833	53,262	49,224	△1.1%	△7.6%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 48,744,021	△ 53,462,150	△ 52,022,453	△9.7%	2.7%
臨時損失	76,125	88	10,639	△99.9%	10,000%以上
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 48,820,146	△ 53,462,238	△ 52,033,092	△9.5%	2.7%
財源	6,526,931	8,820,617	8,544,412	35.1%	△3.1%
税収等	1,488,950	1,732,860	1,774,612	16.4%	2.4%
国等補助金	5,037,981	7,087,757	6,769,799	40.7%	△4.5%
本年度差額	△ 42,293,215	△ 44,641,621	△ 43,488,680	△5.6%	2.6%
一般財源充当調整額	25,055,537	29,272,285	28,167,754	16.8%	△3.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	522,876,736	498,658,319	△4.6%	固定負債	162,100,469	156,759,337	△3.3%
有形固定資産	522,768,053	498,571,535	△4.6%	県債	161,428,438	156,121,824	△3.3%
事業用資産	3,369,347	3,369,770	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	3,348,616	3,348,616	0.0%	退職手当引当金	672,031	637,512	△5.1%
建物	44,415	44,415	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 23,684	△ 24,883	5.1%	その他固定負債	-	-	-
工作物	43,890	10,279	△76.6%	流動負債	17,612,856	14,052,312	△20.2%
工作物減価償却累計額	△ 43,890	△ 10,279	△76.6%	県債	17,517,054	13,963,557	△20.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	1,623	皆増	賞与等引当金	95,802	88,756	△7.4%
インフラ資産	518,917,013	494,844,035	△4.6%	預り金	-	-	-
土地	12,478	12,478	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,763,972	2,753,370	△0.4%				
建物減価償却累計額	△ 760,862	△ 819,342	7.7%				
工作物	2,584,677,108	2,592,822,179	0.3%				
工作物減価償却累計額	△ 2,106,555,187	△ 2,137,491,593	1.5%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	38,779,504	37,566,943	△3.1%				
物品	481,693	357,730	△25.7%				
無形固定資産	17,605	8,721	△50.5%				
投資その他の資産	91,077	78,063	△14.3%				
流動資産	51	1,230	2,335.0%				
資産合計	522,876,786	498,659,549	△4.6%	負債合計	179,713,325	170,811,649	△5.0%
				純資産合計	343,163,462	327,847,901	△4.5%
				負債及び純資産合計	522,876,786	498,659,549	△4.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が3.4億円(9.2%)減少しています。要因としては、鶴見川等にかかる河川関係国直轄事業負担金の負担額が減少したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、工作物が4,553.3億円で、資産の91.3%を占めています。そのほか、建設仮勘定が375.7億円、土地は33.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が1,700.9億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が6.4億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計4,986.6億円から負債合計1,708.1億円を差し引いた3,278.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が12.1億円(3.1%)減少しています。要因としては、河川改修公共事業の整備が進み、建物仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）
 公会計事業： 海岸費

1 主な事業内容

- ・津波や高潮等による被害を防止・軽減するため、護岸等の海岸保全施設の改良や養浜等を実施する。
- ・砂浜の整正や海岸保全施設の補修等を実施する。
- ・湘南海岸砂防林を保全するため、育林工や飛砂防止柵等の整備、及び林内の清掃等を実施する。
- ・総合土砂管理の取組を県民に周知し、意見交換を行うため、「山・川・海の連続性を考える県民会議」を年1回開催する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,634,626	3,013,713	2,979,239	14.4%	△1.1%
人件費	163,239	168,440	207,819	3.2%	23.4%
物件費等 ※	1,994,798	2,165,799	2,307,082	8.6%	6.5%
物件費	564,952	463,450	544,932	△18.0%	17.6%
維持補修費	639,891	941,367	1,020,371	47.1%	8.4%
減価償却費	789,955	760,982	741,779	△3.7%	△2.5%
移転費用 ※	452,502	663,059	449,603	46.5%	△32.2%
補助金等	452,465	663,059	449,603	46.5%	△32.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	21,545	62,616	47,956	190.6%	△23.4%
使用料・手数料	13,547	20,210	25,254	49.2%	25.0%
その他	7,998	42,405	22,701	430.2%	△46.5%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,613,082	△ 2,951,097	△ 2,931,283	△12.9%	0.7%
臨時損失	107,408	-	37,195	皆減	皆増
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,720,490	△ 2,951,097	△ 2,968,478	△8.5%	△0.6%
財源	458,656	486,987	314,726	6.2%	△35.4%
税収等	59,388	92,850	65,342	56.3%	△29.6%
国等補助金	399,268	394,137	249,384	△1.3%	△36.7%
本年度差額	△ 2,261,834	△ 2,464,110	△ 2,653,752	△8.9%	△7.7%
一般財源充当調整額	1,516,137	1,357,130	1,235,091	△10.5%	△9.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	39,250,508	38,566,425	△1.7%	固定負債	6,826,763	7,737,408	13.3%
有形固定資産	39,250,376	38,566,293	△1.7%	県債	6,742,072	7,638,520	13.3%
事業用資産	250,548	250,548	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	250,548	250,548	0.0%	退職手当引当金	84,691	98,888	16.8%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	506,052	354,377	△30.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	495,653	340,210	△31.4%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	10,399	14,167	36.2%
インフラ資産	38,997,655	38,315,225	△1.7%	預り金	-	-	-
土地	28,044,571	28,044,571	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	40,820,393	40,975,434	0.4%	負債合計	7,332,815	8,091,785	10.4%
工作物減価償却累計額	△ 31,296,272	△ 32,037,423	2.4%	純資産合計	31,917,693	30,474,640	△4.5%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,428,962	1,332,643	△6.7%				
物品	2,173	520	△76.1%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	132	132	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	39,250,508	38,566,425	△1.7%	負債及び純資産合計	39,250,508	38,566,425	△1.7%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が2.1億円(32.2%)減少しています。要因としては、西湘海岸国直轄事業の負担額が減ったためです。また、経常収益のその他が0.2億円(46.5%)減少しています。要因としては、海岸受託収入が減ったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の資産の内訳は、土地が283.0億円で、資産の73.4%を占めています。そのほか、固定資産には、工作物が89.4億円、建設仮勘定は13.3億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の負債の内訳は、県債が79.8億円で、負債の98.6%、退職手当引当金が1.0億円で1.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計385.7億円から負債合計80.9億円を差し引いた304.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は79.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が0.96億円(6.7%)減少しています。要因としては、葉山海岸の高潮対策事業が完了し、建物仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河港課（直通 045-210-6514）
 公会計事業： 港湾費

1 主な事業内容

- ・港湾の利用及び隣接地域の保全のために必要な建設及び改良を行う。
- ・港湾施設の維持補修及び港湾の環境整備を行う。
- ・港湾統計調査として県内7港湾の入港船舶数や取扱貨物量等の状況を把握し、国土交通省へ報告する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	2,051,056	1,606,134	1,431,984	△21.7%	△10.8%
人件費	169,066	174,478	137,733	3.2%	△21.1%
物件費等 ※	1,841,720	1,396,736	1,265,346	△24.2%	△9.4%
物件費	249,803	254,361	380,726	1.8%	49.7%
維持補修費	830,096	369,026	176,164	△55.5%	△52.3%
減価償却費	761,822	773,349	708,456	1.5%	△8.4%
移転費用 ※	339	498	435	46.8%	△12.6%
補助金等	211	498	435	135.9%	△12.6%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	300,234	504,124	480,805	67.9%	△4.6%
使用料・手数料	276,949	485,211	439,393	75.2%	△9.4%
その他	23,284	18,913	41,411	△18.8%	119.0%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 1,750,823	△ 1,102,010	△ 951,180	37.1%	13.7%
臨時損失	205,693	3,690	222,165	△98.2%	5,920.7%
臨時利益	-	-	175,805	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 1,956,516	△ 1,105,700	△ 997,539	43.5%	9.8%
財源	185,774	66,679	61,391	△64.1%	△7.9%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	185,774	66,679	61,391	△64.1%	△7.9%
本年度差額	△ 1,770,742	△ 1,039,021	△ 936,148	41.3%	9.9%
一般財源充当調整額	1,858,196	1,486,958	1,588,379	△20.0%	6.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	31,015,743	31,210,258	0.6%	固定負債	8,777,837	8,110,136	△7.6%
有形固定資産	31,015,743	31,210,258	0.6%	県債	8,689,807	8,046,042	△7.4%
事業用資産	50,231	223,818	345.6%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	88,030	64,094	△27.2%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	875,037	330,543	△62.2%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	864,275	321,244	△62.8%
その他	18,493	192,080	938.7%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	10,762	9,299	△13.6%
インフラ資産	30,957,773	30,971,519	0.0%	預り金	-	-	-
土地	15,401,841	15,884,736	3.1%	その他流動負債	-	-	-
建物	3,057,888	3,057,888	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 799,757	△ 883,414	10.5%				
工作物	39,573,182	39,846,302	0.7%				
工作物減価償却累計額	△ 27,356,168	△ 27,998,734	2.3%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,080,787	1,064,742	△1.5%				
物品	7,739	14,921	92.8%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-	負債合計	9,652,873	8,440,680	△12.6%
資産合計	31,015,743	31,210,258	0.6%	純資産合計	21,362,870	22,769,578	6.6%
				負債及び純資産合計	31,015,743	31,210,258	0.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、維持補修費が1.9億円(52.3%)減少しています。要因としては、湘南港、葉山港において係留施設の大規模な補修工事が令和3年度で完了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の資産の内訳は、土地が158.8億円で、資産の50.9%を占めています。そのほか、建設仮勘定が11.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の負債の内訳は、県債が83.7億円で、負債の99.1%、退職手当引当金が0.6億円で0.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計312.1億円から負債合計84.4億円を差し引いた227.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は73.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、土地が4.8億円(3.1%)増加しています。要因としては、かながわ女性センター跡地の一部を臨港地区に編入したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防課（直通 045-210-6511）
 公会計事業： 砂防費

1 主な事業内容

- ・砂防施設の整備等を行う。
- ・急傾斜地崩壊防止施設の整備等を行う。
- ・地すべり防止施設の整備等を行う。
- ・土砂災害警戒区域等の指定を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	11,685,140	9,935,605	10,291,424	△15.0%	3.6%
人件費	771,244	811,066	959,174	5.2%	18.3%
物件費等 ※	10,677,735	8,941,458	9,193,089	△16.3%	2.8%
物件費	2,783,841	1,064,416	1,255,379	△61.8%	17.9%
維持補修費	204,884	278,301	491,144	35.8%	76.5%
減価償却費	7,677,879	7,543,879	7,401,456	△1.7%	△1.9%
移転費用 ※	12,370	27,245	9,778	120.2%	△64.1%
補助金等	123	191	288	55.3%	50.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	48,083	3,859	3,875	△92.0%	0.4%
使用料・手数料	40,798	3,859	3,875	△90.5%	0.4%
その他	7,285	-	-	-	皆減
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 11,637,057	△ 9,931,745	△ 10,287,549	14.7%	△3.6%
臨時損失	9,504	6,031	1,339	△36.5%	△77.8%
臨時利益	11,715	-	-	-	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 11,634,846	△ 9,937,776	△ 10,288,888	14.6%	△3.5%
財源	3,300,278	4,181,094	3,916,928	26.7%	△6.3%
税収等	787,639	1,273,941	1,134,064	61.7%	△11.0%
国等補助金	2,512,639	2,907,153	2,782,865	15.7%	△4.3%
本年度差額	△ 8,334,568	△ 5,756,682	△ 6,371,960	30.9%	△10.7%
一般財源充当調整額	6,858,205	5,553,310	7,590,444	△19.0%	36.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	164,293,706	164,348,653	0.0%	固定負債	45,178,650	45,885,957	1.6%
有形固定資産	164,271,547	164,318,277	0.0%	県債	44,759,514	45,425,231	1.5%
事業用資産	4,361	5,296	21.4%	長期未払金	-	-	-
土地	2	2	0.0%	退職手当引当金	419,135	460,726	9.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	190	皆増	流動負債	4,550,637	2,762,037	△39.3%
工作物減価償却累計額	-	△ 190	皆増	県債	4,498,032	2,697,680	△40.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	4,359	5,294	21.4%	賞与等引当金	52,605	64,357	22.3%
インフラ資産	164,266,106	164,312,153	0.0%	預り金	-	-	-
土地	282,248	282,248	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	445,838,635	447,791,476	0.4%	負債合計	49,729,287	48,647,994	△2.2%
工作物減価償却累計額	△ 306,487,103	△ 313,899,535	2.4%	純資産合計	114,564,419	115,700,659	1.0%
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	164,293,706	164,348,653	0.0%
建設仮勘定	24,632,326	30,137,964	22.4%				
物品	1,079	827	△23.4%				
無形固定資産	18,653	26,870	44.1%				
投資その他の資産	3,506	3,506	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	164,293,706	164,348,653	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、維持補修費が2.1億円(76.5%)増加しています。要因としては、前年度と比べ維持管理の実施が増えたためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、工作物が1,338.9億円で、資産の81.5%を占めています。そのほか、土地が2.8億円、建設仮勘定は301.4億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が481.2億円で、負債の98.9%、退職手当引当金が4.6億円で0.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計1,643.5億円から負債合計486.5億円を差し引いた1,157億円の純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は70.4%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が55.1億円(22.4%)増加しています。要因としては、国の施策である「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に伴う整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局下水道課（直通 045-210-6446）
 公会計事業： 下水道費

1 主な事業内容

- ・ 流域下水道事業の管理事業、建設事業及び資本費に係る経費の県負担分として、流域下水道事業会計へ負担金を支出する。
- ・ 市町村の公共下水道事業の調整、指導などを行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	3,515,339	3,418,530	3,233,659	△2.8%	△5.4%
人件費	87,277	90,475	68,592	3.7%	△24.2%
物件費等 ※	3,768	29,081	31,460	671.8%	8.2%
物件費	3,768	29,081	31,460	671.8%	8.2%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	3,422,087	3,296,930	3,131,715	△3.7%	△5.0%
補助金等	2,682	3,296,930	3,131,715	10,000%以上	△5.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	709	-	皆増
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	709	-	皆増
純経常行政コスト(経常収益－経常費用)①	△ 3,515,339	△ 3,418,530	△ 3,232,950	2.8%	5.4%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 3,515,339	△ 3,418,530	△ 3,232,950	2.8%	5.4%
財源	50,430	63,723	31,751	26.4%	△50.2%
税収等	46,721	43,224	6,946	△7.5%	△83.9%
国等補助金	3,709	20,499	24,805	452.7%	21.0%
本年度差額	△ 3,464,909	△ 3,354,807	△ 3,201,199	3.2%	4.6%
一般財源充当調整額	3,513,493	3,398,468	3,268,868	△3.3%	△3.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	82,124	82,124	0.0%	固定負債	274,811	192,184	△30.1%
有形固定資産	-	-	-	県債	220,805	159,315	△27.8%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	54,006	32,869	△39.1%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	4,965	5,063	2.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	4,965	5,063	2.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	279,776	197,246	△29.5%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 197,652	△ 115,122	41.8%
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	82,124	82,124	0.0%
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	82,124	82,124	0.0%				
流動資産	-	-	-				
資産合計	82,124	82,124	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が0.02億円(8.2%)増加しています。要因としては、汚水処理事業広域化・共同化推進事業に係る委託費用が増となったためです。なお、経常収益が皆増となっているのは、退職給付引当金の取崩し額の増に伴うものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、投資その他の資産が0.8億円で、資産の100%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が1.5億円で、負債の80.8%、退職手当引当金が0.3億円で16.7%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

-

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 教育局
 所属： 教育局教育施設課（直通 045-210-8120）
 公会計事業： 学校建設費

1 主な事業内容

・平成28年からの12年間を計画期間とする「県立学校施設再整備計画」（新まなびや計画）に基づき、県立学校の耐震化、老朽化対策、トイレ整備等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	16,097,930	20,510,975	16,735,274	27.4%	△18.4%
人件費	516,832	493,959	607,243	△4.4%	22.9%
物件費等 ※	15,206,590	19,735,857	15,897,222	29.8%	△19.5%
物件費	5,729,583	9,788,377	5,606,011	70.8%	△42.7%
維持補修費	1,114,127	1,262,680	1,731,060	13.3%	37.1%
減価償却費	8,326,145	8,634,057	8,545,553	3.7%	△1.0%
移転費用 ※	1,246	2,902	108	132.8%	△96.3%
補助金等	31	11	108	△64.4%	879.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	4,158	1,736	700	△58.2%	△59.7%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	4,158	1,736	700	△58.2%	△59.7%
純経常行政コスト(経常収益－経常費用) ①	△ 16,093,771	△ 20,509,239	△ 16,734,574	△27.4%	18.4%
臨時損失	12,221	7,567,974	54,812	10,000%以上	△99.3%
臨時利益	1,340	43,289	12,640	3,129.4%	△70.8%
純行政コスト(①－臨時損失＋臨時利益)	△ 16,104,651	△ 28,033,924	△ 16,776,746	△74.1%	40.2%
財源	1,189,342	35,021	26,887	△97.1%	△23.2%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	1,189,342	35,021	26,887	△97.1%	△23.2%
本年度差額	△ 14,915,309	△ 27,998,903	△ 16,749,859	△87.7%	40.2%
一般財源充当調整額	17,518,002	21,851,448	18,879,297	24.7%	△13.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	647,508,285	658,644,548	1.7%	固定負債	85,900,371	100,752,934	17.3%
有形固定資産	647,506,292	658,642,555	1.7%	県債	85,598,331	100,403,446	17.3%
事業用資産	646,209,511	657,202,391	1.7%	長期未払金	-	-	-
土地	529,274,598	528,255,089	△0.2%	退職手当引当金	302,041	349,488	15.7%
建物	383,626,898	402,789,128	5.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 276,140,187	△ 281,913,759	2.1%	その他固定負債	-	-	-
工作物	40,328,572	40,479,976	0.4%	流動負債	9,850,750	5,301,566	△46.2%
工作物減価償却累計額	△ 34,520,506	△ 34,756,489	0.7%	県債	9,815,217	5,257,965	△46.4%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	3,640,133	2,348,442	△35.5%	賞与等引当金	35,532	43,602	22.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,296,781	1,440,164	11.1%	負債合計	95,751,121	106,054,500	10.8%
無形固定資産	1,993	1,993	0.0%	純資産合計	551,757,164	552,590,047	0.2%
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	647,508,285	658,644,548	1.7%
資産合計	647,508,285	658,644,548	1.7%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、物件費が41.8億円(42.7%)減少しています。要因としては、耐震工事完了に伴い設置する仮設校舎のリース代が令和3年度にピークを迎え、減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が5,282.6億円で、資産の80.2%を占めています。そのほか、建物が1,208.8億円、工作物は57.2億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が1,056.6億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が3.5億円で0.3%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計6,586.4億円から負債合計1,060.5億円を差し引いた5,525.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は83.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が12.9億円(35.5%)減少しています。要因としては、耐震工事が完了し、建設仮勘定から建設勘定に振り替えられたことによるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和04年度 対象年月： 令和 5年 3月
 会計： 一般会計
 局： 警察本部
 所属： 警察本部警察本部会計課（代表 045-211-1212 内線2220）
 公会計事業： 警察施設費

1 主な事業内容

・警察署、交番等の整備（建替え、耐震補強 等）を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	R04決算	R02-R03増減率	R03-R04増減率
経常費用	4,958,721	5,146,609	4,711,416	3.8%	△8.5%
人件費	582,166	598,013	605,349	2.7%	1.2%
物件費等 ※	4,088,831	4,373,263	4,000,002	7.0%	△8.5%
物件費	249,217	290,580	301,720	16.6%	3.8%
維持補修費	849,955	971,285	670,245	14.3%	△31.0%
減価償却費	2,898,609	2,974,763	2,993,490	2.6%	0.6%
移転費用 ※	8,031	17,556	7,561	118.6%	△56.9%
補助金等	7,845	17,443	7,561	122.3%	△56.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	524,680	469,052	532,784	△10.6%	13.6%
使用料・手数料	9,802	11,435	11,285	16.7%	△1.3%
その他	514,877	457,616	521,499	△11.1%	14.0%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 4,434,041	△ 4,677,557	△ 4,178,632	△5.5%	10.7%
臨時損失	433,469	487,633	95,395	12.5%	△80.4%
臨時利益	2,434	-	-	-	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 4,865,076	△ 5,165,190	△ 4,274,027	△6.2%	17.3%
財源	559,613	365,808	58,745	△34.6%	△83.9%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	559,613	365,808	58,745	△34.6%	△83.9%
本年度差額	△ 4,305,463	△ 4,799,382	△ 4,215,282	△11.5%	12.2%
一般財源充当調整額	9,060,793	6,489,428	6,399,508	△28.4%	△1.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R03決算	R04決算	増減率	科目	R03決算	R04決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	160,879,929	157,910,816	△1.8%	固定負債	44,289,649	44,348,231	0.1%
有形固定資産	160,879,929	157,910,816	△1.8%	県債	41,943,958	42,169,834	0.5%
事業用資産	160,636,826	157,741,765	△1.8%	長期未払金	-	-	-
土地	99,279,523	98,682,352	△0.6%	退職手当引当金	402,827	418,534	3.9%
建物	126,920,529	126,377,300	△0.4%	損失補償等引当金	1,295,128	1,254,344	△3.1%
建物減価償却累計額	△ 69,084,441	△ 70,929,553	2.7%	その他固定負債	647,736	505,519	△22.0%
工作物	9,360,248	9,350,912	△0.1%	流動負債	6,001,905	1,495,524	△75.1%
工作物減価償却累計額	△ 6,258,164	△ 6,457,528	3.2%	県債	5,818,763	1,309,823	△77.5%
その他	493	468	△5.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	418,637	717,813	71.5%	賞与等引当金	43,536	43,485	△0.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	139,606	142,217	1.9%
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	243,104	169,051	△30.5%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	160,879,929	157,910,816	△1.8%	負債及び純資産合計	160,879,929	157,910,816	△1.8%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、補助金等が0.09億円(56.7%)減少しています。要因としては、高速道路交通警察隊みなどみらい分庁舎移転による施設管理事業者に対する負担金の減のためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R04決算の内訳は、土地が986.8億円で、資産の62.5%を占めています。そのほか、建物が554.5億円、工作物は28.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R04決算の内訳は、県債が434.8億円で、負債の94.8%、損失補償等引当金が12.5億円で2.7%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R04決算では、資産合計1,579.1億円から負債合計458.4億円を差し引いた1,120.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は71.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R03-R04の比較)は、建設仮勘定が3.0億円(71.5%)増加しています。要因としては、津久井警察署の建築工事を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) ④の分析のうち、「県債」は、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。